

ネパール政治ニュース（18年11月）ヘッドライン

政 治	
内政	<ul style="list-style-type: none"> (1) 6日、デウバNC党首は、ビジャヤ・クマル・ガッチャダール氏を副党首に任命。 (2) 11日、オリ首相は、ラジャン・バッタライ氏を外交担当首相顧問に任命。 (3) 19日、政府は、国家身分証明カード（National Identity Card）の配布を開始。 (4) 21日、オリ首相は連邦大臣らを招集し、政府の業績評価を行う特別会議を開催した。 (5) 21日、国家国民党（R J P - N）はラジェンドラ・マハト下院議員を党コーディネーターに任命。 (6) 22日、ネパール共産党（N C P）中央委員会委員22名は、政府及びN C Pの党運営に対する批判を明記した覚書をビシュヌ・ポーデルN C P幹事長に提出。 (7) 24日、マオイスト・チャンド派は、カトマンズにて大規模な集会を開催。 (8) 27日、オリ首相は新しい社会保障プログラムを発表。 (9) 28日、N C Pは中央書記局会議で、N C P州委員会のメンバーを決定。
外交	<ul style="list-style-type: none"> (1) 12日、政府は、ニランバル・アチャリヤ氏（ネパール・インド賢人グループ（E P G）メンバー）を駐インド大使に任命。 (2) 15日、第四回ネパール・英国二国間協議メカニズム会合がロンドンにて開催。 (3) 15～16日、第6回コロombo・プロセス閣僚会合がカトマンズにて開催。 (4) 15～16日、アミナ・モハメッド国連副事務総長がネパールを訪問。 (5) 17～22日、ギャワリ外務大臣が日本を公式訪問。19日、ギャワリ外相は河野大臣と外相会談を行った。 (6) 22日、フィリピンのマリア・アモル・トレス王女がポカラを訪問。